

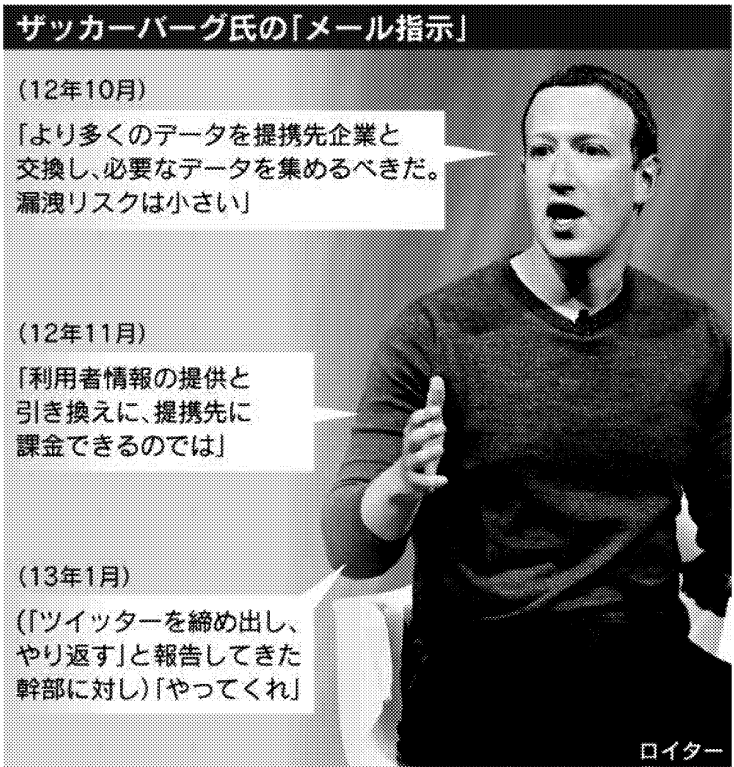
# データ力で君臨 競合排除

## フェイスブック内部資料

### 独禁法に抵触 指摘も

英議会は5日、独自入手した米フェイスブックの内部資料を公開した。マーク・ザッカーバーグ最高経営責任者（CEO）ら幹部陣が社内でもやり取りした膨大なメールの内容が判明。個人情報提供を巡って競合企業を締め出すなど、専門家からは欧米で独占禁止法に抵触する恐れも指摘される。世界で約20億人が利用する交流サイト（SNS）最大手に風当たりが強まっている。

英議会は追及するのは「ツイッターを締め出すようメールで提した。データ提供の中止は、同社の3つの問題点だ。します」「よしやってくる。案。ザッカーバーグ氏はその対抗措置のひとつと第1に無料サービスで集れ」。内部資料によると、即座に容認したという。みられる。



ザッカーバーグ氏の「メール指示」

(12年10月)  
「より多くのデータを提携先企業と交換し、必要なデータを集めるべきだ。漏洩リスクは小さい」

(12年11月)  
「利用者情報の提供と引き換えに、提携先に課金できるのでは」

(13年1月)  
「ツイッターを締め出し、やり返す」と報告してきた幹部に対し「やってくれ」

ロイター

#### フェイスブックの内部資料が示す3つの問題

①競合締め出し  
競合するツイッターへの利用者の個人情報提供をやめることを議論。独占禁止法（競争法）に違反する恐れも

②特定企業にデータ提供  
「ホワイトリスト」として選別した企業に利用者の個人情報を提供。提供先には情報管理がずさんな企業も含まれていた

③個人データの販売検討  
利用者から集めた個人情報を外部に売る収益モデルを検討。実現せず

英議会の公表したフェイスブックの内部資料が示す3つの問題

英議会の公表したフェイスブックの内部資料が示す3つの問題

### 個人情報成長に利用

#### 利用者保護おざなりに

日常的に選別している実態が浮き彫りになった。禁法違反で議論が必要だ」と自身のツイッターでコメントした。

2つ目は個人情報の取り扱いのずさんさだ。フェイスブックは提携する一部企業には特別に利用者情報を提供していた。国際的に情報管理の甘さを指摘されていた企業も含まれていたという。

グ最高執行責任者（COO）は12年、ザッカーバーグ氏に「データ交換で互恵関係をつくっていくのはいい手だ」とメールで提案。データ提供先を個人情報を外部企業に

日常的に選別している実態が浮き彫りになった。禁法違反で議論が必要だ」と自身のツイッターでコメントした。

日常的に選別している実態が浮き彫りになった。禁法違反で議論が必要だ」と自身のツイッターでコメントした。